各位

会 社 名 ク ル ー ズ 株 式 会 社 (コード番号 2138: 東証 JASDAQ スタンダード) 所 在 地 東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号 六 本 木 ヒ ル ズ 森 タ ワ ー 代 表 者 代表取締役社長 小 渕 宏 二 問合せ先 取締役 最高財務責任者 CFO 稲 垣 佑 介電話番号 (03) 5786-7080

子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

当社は、2020年3月31日開催の取締役会において、当社100%子会社の簡易・略式手続による吸収合併 (以下、「本合併」と言います)をすることを決議いたしました。なお、本合併は、完全子会社を対象とする 簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

2020 年 3 月 31 日開催の取締役会において、対象会社については事業活動を休止している事から、経営の効率化を図るため、本合併を行う事としました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日 2020年3月31日

合併契約締結日 2020 年 3 月 31 日

合併効力発生日 2020年7月1日(予定)

(注)本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項に定める簡易合併であり、ClassAction 株式会社 においては会社法第 784 条第 1 項に定める略式合併であるため、それぞれ合併契約承認株主総会は 開催いたしません。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とし、ClassAction 株式会社を消滅会社とする吸収合併とします。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社 100%子会社との吸収合併であるため、本合併による株式その他金銭等の割当てはありません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株約権付社債に関する取扱い 該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要

		吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
		(2020年3月31日現在)	(2020年3月31日現在)
1	名称	クルーズ株式会社	ClassAction 株式会社
2	所在地	東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号	東京都港区六本木六丁目8番10号
		六本木ヒルズ森タワー	STEP 六本木 5 階
3	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小渕 宏二	代表取締役 稲垣 佑介
4	事業内容	純粋持株会社として当社グループの経営	メディア事業・インターネット広告事
		戦略の立案、及び子会社への投資、経営	業
		目標の立案・実行の支援	
(5)	資本金	456,510 千円	25,000 千円
6	設立年月日	2001年5月24日	2019年2月26日

⑦ 発行済株式数	12, 943, 600 株		100,000 株					
⑧ 決算期	3月31日		3月31日					
⑨ 大株主及び持株比率								
	小渕 宏二	30.16%	クルーズ株式会社	100.0%				
	NOMURA PB NOMINEES TK1 LIMITED	13.79%						
	田澤 知志	9.18%						
	NPBN-SHOKORO LIMITED	4.28%						
⑩ 直前事業年度の財政状態及び経営成績								
決算期	2019年3月期(連結)		2019年3月期					
純資産	8,660,066 千円			20,724 千円				
総資産	24,410,456 千円		347,845 千円					
1株当たり純資産額	738 円 83 銭		207円25銭					
売上高	30, 282, 348 千円			_				
営業利益	△1,002,245 千円			△17, 165 千円				
経常利益	△972, 314 千円		△17, 263 千円					
親会社株主に帰属する	△1,639,200 千円		△29, 275 千円					
当期純利益								
1株当たり当期純利益	△144円27銭		△292 円 75 銭					

4. 合併後の状況

本合併による当社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社 100%子会社との吸収合併であるため、当社連結業績への影響はありません。

以上

(単位:百万円)

(参考) 当期連結業績予想

(2 4) —//////				
	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (2020 年3月期)	1		_	_
前 期 連 結 実 績 (2019 年3月期)	30, 282	△1,002	△972	△1,639

※当社グループを取り巻く事業環境の変化は大きく、新規性の高い事業や新たなビジネスにも積極的に取り組んでいることから、当社グループの業績の見通しについて、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示を見合わせております。

以上